

船舶事故等調査報告書

平成23年2月24日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2010那第37号	
事故等種類	衝突（岸壁）	
発生日時	平成22年3月22日 08時00分ごろ	
発生場所	鹿児島県奄美市山間港戸玉地区 嘉徳二等三角点から真方位053°3, 690m付近 (概位 北緯28°14.1' 東経129°26.0')	
事故等調査の経過	平成22年7月1日、本事故の調査を担当する主管調査官（那覇事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	<p>船種船名、総トン数 貨物船 南西丸、409トン</p> <p>船舶番号、船舶所有者等 130431、奄美産業開発有限会社</p> <p>乗組員等に関する情報 船長、四級海技士（航海）</p> <p>死傷者等 なし</p> <p>損傷 船首凹損、バウスラスタ羽根先端に曲損</p>	
事故等の経過	本船は、船長ほか5人が乗り組み、山間港戸玉地区の岸壁に着岸作業中、行き脚が残ってしまい、平成22年3月22日08時00分ごろ、本船の船首部が岸壁に衝突した。	
気象・海象	<p>気象：天気 曇り、風向 東、風力 2、視界 良好</p> <p>海象：潮汐 上げ潮の末期</p>	
分析	乗組員等の関与	あり
	船体・機関等の関与	なし
	気象・海象の関与	なし
	判明した事項の解析	本船は、山間港戸玉地区の岸壁に着岸作業中、船長が適切な操船を行わなかった可能性があると考えられる。
原因	本事故は、本船が、山間港戸玉地区の岸壁に着岸作業中、船長が適切な操船を行わなかったため、船首部が岸壁に衝突したことにより発生した可能性があると考えられる。	